

学科 学年	M3 S3	科目 分類	数学B[数B] Mathematics B	講義 必修	19前期 2履修単位	学習教育 目標 B	担当	鈴木 伸宏 SUZUKI Nobuhiro
概要	行列と行列式である。							
科目目標 (到達目標)	行列式の定義、連立一次方程式との関係を理解させ、計算力をつける。 線形変換の定義、性質を理解させる。固有値、固有ベクトルの定義性質を理解させ、行列の対角化の応用について学習する。							
教科書 器材等	新訂線形代数、線形代数問題集（大日本図書）、高専の数学 2 問題集（森北出版）							
評価の基準と 方法	試験の成績で80%、授業への積極姿勢を20%として評価する。60点以上を合格とする。							
関連科目	1 学年、2 学年の数学AI、数学AII、数学B							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		消去法						
第2回		逆行列と連立一次方程式						
第3回		行列式の定義						
第4回		行列式の性質						
第5回		行列式の展開						
第6回		行列の積の行列式						
第7回	×	定期試験（前期中間試験）						
第8回		正則な行列の行列式						
第9回		同上						
第10回		連立1次方程式と行列式						
第11回		同上						
第12回		行列式の図形的意味						
第13回		同上						
第14回		演習						
第15回	×	定期試験（前期末試験）						
第16回		線形変換の定義						
第17回		線形変換の性質						
第18回		同上						
第19回		線形変換の合成						
第20回		直交変換						
第21回		同上						
第22回	×	定期試験（後期中間試験）						
第23回		固有値と固有ベクトル						
第24回		同上						
第25回		行列の対角化						
第26回		同上						
第27回		対称行列の対角化						
第28回		対角化の応用						
第29回		同上						
第30回	×	定期試験（後期期末試験）						
オフィス アワー								
授業アンケート への対応								
備考								
更新履歴	070125新規							